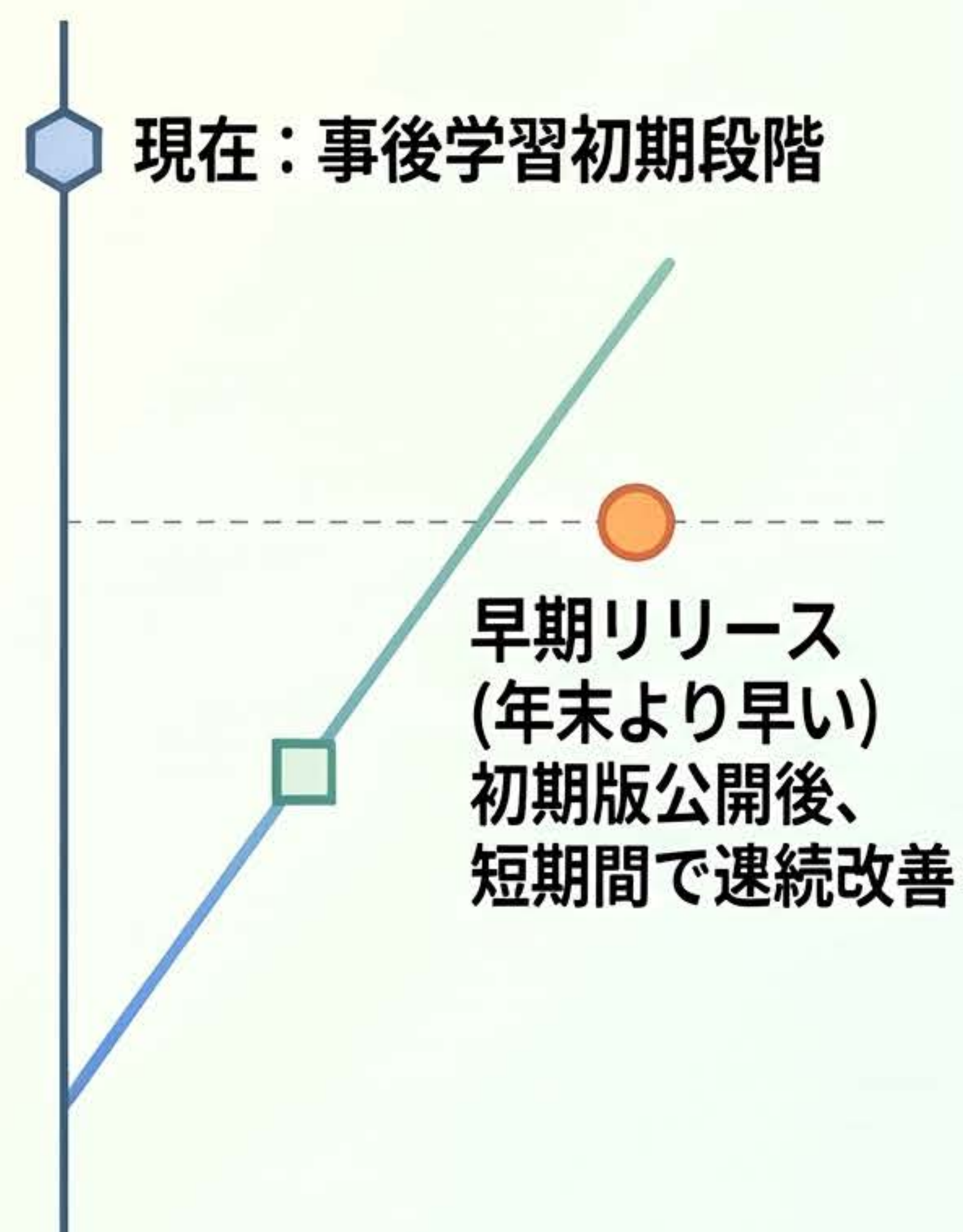


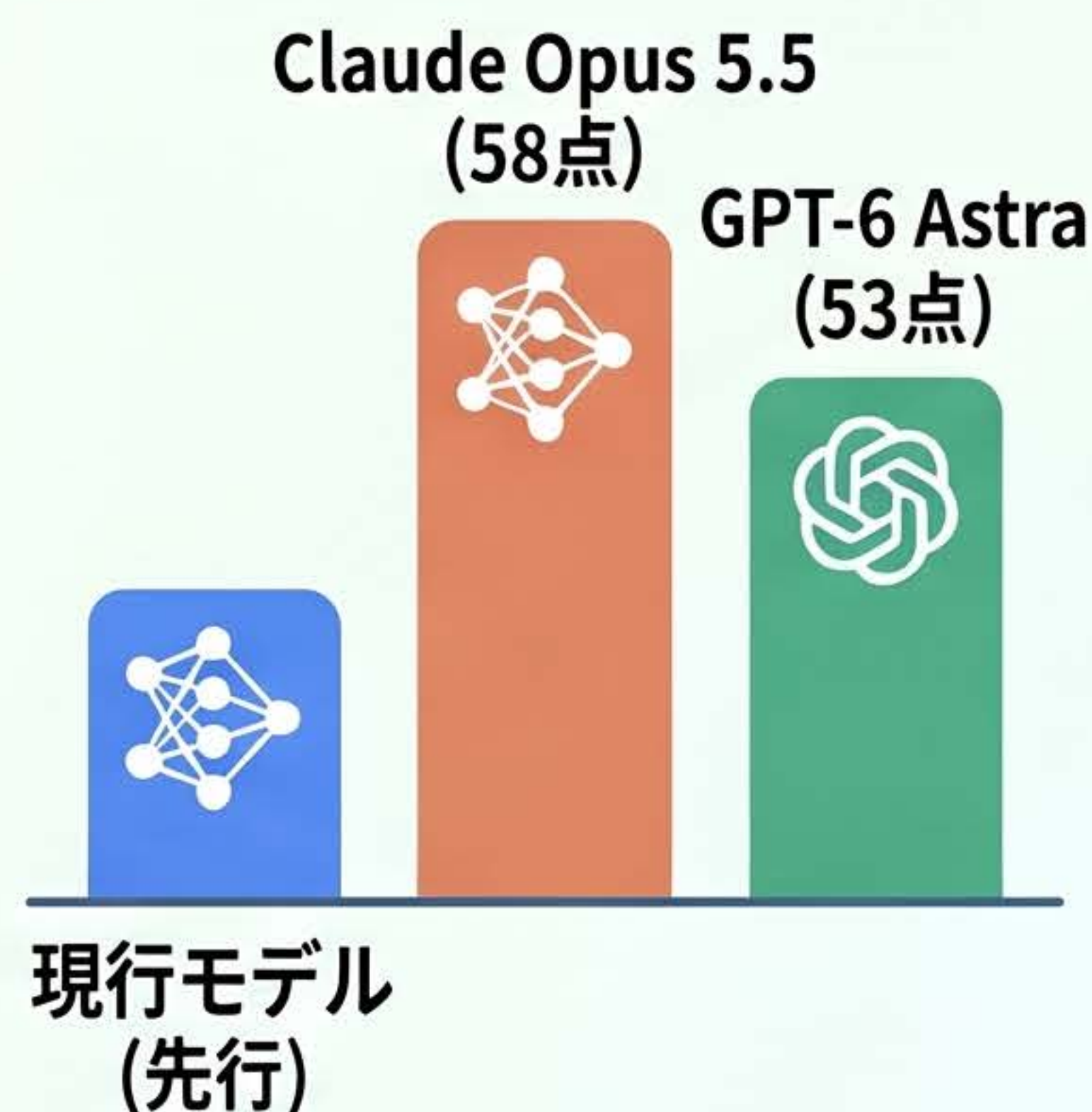
Gemini 4 公開見通しとAI競争環境：性能・コスト・実務導入の焦点

激化する競争環境と現行性能の立ち位置

Gemini 4は事後学習の初期段階、早期公開へ



単体知能スコアでは
競合上位モデルがリード



競争の焦点は
「絶対的な性能」から
「実務の費用対効果」へ

OpenAIやAnthropicは日常業務
の処理コスト削減と長時間作業
の強化にシフト。

Googleの圧倒的基盤と実務における選定基準

月間9.5億人の利用基盤と10分の1以下のAPI単価



単体順位ではなく「製品統合」
と「総作業費用」で勝負



実務評価は「手戻りの少なさ」
と「根拠の追跡性」が基準

